教育研究業績書

令和7年 5月 1日現在

氏名 青柳 達也

研究分野		研究内容のキーワード	
英語学、コミュニケーション	異文化理解・異文化間コミュニケーション、演劇的手法		
	能力に関す	る事項	
事項	年月日	概要	
1 教育方法の実践例			
1. タウスン大学演劇学科非常勤講師	2004年9月1	科目「Mime & Physical Theatre I」:モノロ	
	日~2006年	ーグやシーンワーク通じて身体表現を指導。	
	5月30日		
2. ボルチモア・コミュニティカレッジ非常勤講	2005年9月1	科目「Introduction to Theatre」:演劇入門	
師	日~2006年	として、演劇のセオリーや歴史などを指導の	
	5月30日	指導にあたる。	
3. セーラム州立大学演劇・スピーチ学科身体表現	2006年9月1	科目「Movement for the Stage」:モノロー	
専門助教	日~2008年	グやシーンワーク通じて身体表現を指導。科	
	6月30日	目「Public Speaking」:人前で話すことの	
		基本的な方法を学び、様々な種類のスピーチ	
		を実践。科目:「Styles in theatre」:身	
		体表現を中心とした様々なスタイルの表現	
		方法の実践。年間通して開催される定期公演	
. 11 for 1 N/ 1 . 11 fel sho N/ for 11 . N/ fel shi 47		にて、演出や演技指導を担当。	
4. 佐賀大学文化教育学部非常勤講師	2010年4月1	科目「専門教育外国語I」: 英語 4 技能を活	
	日~2016年	用することを目的とした英語スピーチ、英語	
「 <i>什</i> 加	3月31日	劇、英語プレゼンテーションを実践。	
5. 佐賀大学全学教育機構非常勤講師	2010 年 9 月 13 日 ~ 2022	全学教育機構科目「身体表現入門」:デジタ ル表現分野の基礎教養として必要な身体表	
	年3月31日	現に関する様々なアプローチを体験し、自ら	
	十3月31日	の体を使った表現方法を指導にあたる。	
 6. 福岡大学GAP(グローバル・アクティブ・プロ	2013年5月	GAP (Global Active Program) 「英語ドラマ	
グラム)講師	16日~2015	メソッド」: 留学を前提とした短期集中型英	
2 2 1 17 HI3 PPT	年11月20日	語学習の取組の中で演劇的手法を活用し、英	
		語と身体をコミュニケーションツールとし	
	"	て捉え、英語をよりリアルに表現する指導に	
		あたる。 (2コマx6回)	
7. 西九州大学GCE(グローバル・コミュニケーシ	2013 年 8 月	GCE(Global Communication English)「英語	
ョン・イングリッシュ)講師	27日~2015	ドラマメソッド」: 留学を前提とした短期集	
	年8月28日	中型英語学習の取組の中で演劇的手法を活	
		用し、英語と身体をコミュニケーションツー	
		ルとして捉え、英語をよりリアルに表現する	
		指導にあたる。 (2コマx3回)	
8. 福岡大学GAP(グローバル・アクティブ・プロ	2016年7月7	福岡大学GAP(グローバル・アクティブ・プロ	
グラム) ゲストティーチャー	日~2020年	グラム) 科目「Global Career Design」ゲス	
	6月24日	トティーチャーとして海外留学の意義につ	
		いて講義する。 (2コマx3回)	

9. 佐賀女子短期大学非常勤講師	2018年9月	科目「英語」:英語4技能を活用することを
	17日~2019	目的とした英語スピーチ、英語劇、英語プレ
	年3月31日	ゼンテーションの実践。科目「英米文化II」:
		歴史的背景を踏まえたイギリス・アメリカの
		文化について指導。科目「TOEIC特講II・IV」:
		資格試験対策のための英語を指導。科目「英
		文作成」:様々な種類の英文を書くるための
		知識やスキルを指導。
10. 佐賀女子短期大学特任准教授	2019年4月1	科目「TOEIC特講II」「TOEIC特講IV」では、
	日~2020年	TOEIC試験対策に向けた英語リーディングと
	3月31日	リスニングの指導。科目「英米文化II」では
	07,01 H	1970年代~2000年代のアメリカとイギリス
		の歴史と文化についての講義を実践。科目
		「英文作成」では英語ライティングの指導に
		あたる。一般教養科目「英語」では、英語4
		技能をまんべんなく網羅する内容の指
 11. 佐賀女子短期大学准教授	2020年4月1	科目「すぐ使える英会話(基礎・応用)」:
11. 在真女」应为八子证权权	日~現在	英会話の実践を指導。科目「Office
	D 55.11.	English」:職場で使う英語の実践を指導。
		A目「Media English」:ニュースや新聞な
		YFT Media English . ーユーハヤ利南な とのメディアで使われる英語を指導。科目
		「国際交流演習I・II」:国際交流に関する
		演習の実践。科目「グローバルコミュニケー
		ション」:英語を使うことに特化した集中講
		義にて、英語コミュニケーションを実践。科
		目「身体表現I・II」:演劇的手法を活用し
		た表現・コミュニケーションの演習。科目
		「English Drama」:英語劇の手法による英
		語の指導。科目「卒業研究」:グローバルや
		英語に関係することをテーマにした研究の
		指導。科目「English Presentation」: 英語 プレゼンテーションの実践を指導。科目「ウ
		1 -
		ェブデザイン演習II」:ウェブサイトの作成 の演習、CMSにおけるアップデートについて
		指導。科目「English Game」:英語の発話を 促すシアターゲームを指導。
10 英、枣科十尚非贵郡基硒	2020年4月1	
12. 第一薬科大学非常勤講師	2020年4月1日~2025年	科目「英語」:医療英語を中心とした英文リ 一ディングを指導。科目「英会話」:医療英
	3月	一ディンクを指導。科目「央会話」: 医療央 語を中心とした英会話を指導。科目「医療英
	3月	
		語」:医療英語をもとに論文を解読できるた
12 伊加卡萨公兰基本機構化學無毒缸	2022年4日1	めの基礎作りを指導。
13. 佐賀大学全学教育機構非常勤講師	2023年4月1	科目「Intercultural Communication」:文
	日~2024年	化と環境の関係性をテーマにした授業をオ
0 作出を教科書 教社	3月	ールイングリッシュで指導。
2 作成した教科書,教材	2016年4日1	
1. 株式会社LbE Japan	2016年4月1	年間通して全国の様々な小中学・高校・大
	日~2018年	学・社会人・自治体を対象にしたグローバル
	8月31日	人材育成教育プログラム「Global Village」
	"	を企画・開発・運営を担当し、研修で利用ワ
		ークブック教材を作成。

3 教育上の能力に関する大学等の評価		
1. 佐賀大学学長賞教育功績等表彰受賞(身体表現	2014年8月	 佐賀大学全学教育機構集中講義「身体表現入
入門)	29日	門」において、学生の評価が高い授業であっ
73117	20 H	たことを讃える佐賀大学学長賞を受賞。
2. 多久市文化連盟芸術文化賞受賞(多久ミュー	2024年3月	多久市文化連盟より、地域に根ざした演劇を
ジカルカンパニー)	16日	通した教育活動に対して表彰を受ける。
4 実務の経験を有する者についての特記事項	20,11	
1. コスタリカ国テアトロアビヤヤーラ演劇ワー	2008年6月	 コスタリカの劇団から招聘され、地元の劇団
クショップ	~7月	や大学生を対象に演劇ワークショップを5
		回ファシリテーション。
 2. 古賀英語道場(英語教室)	2008年8月1	小学生から大人までを対象とした英語教室
	日~2016年	の経営・指導。ネイティヴスピーカー2名を
	3月31日	雇用。年間行事として英語劇祭、英語スピー
		チ大会、英語カルタ大会、英語キャンプを実
		施。
3. 小城市芦刈町公民館でコミュニケーションワ	2011年5月	一般市民を対象にした演劇の手法を用いた
ークショップ		コミュニケーションワークショップをファ
		シリテーション。(小城市芦刈町公民館主催)
4.まちづくり推進機構 ユマニテさが「街なかで	2011 年 8 月	小中学生を対象にした演劇ワークショップ
元気イキイキ演劇ワークショップ」	~ 2012 年 2	をファシリテーション。(ユマニテさが主催)
	月	
5. 佐賀県児童厚生員等研修会講師(表現活動)	2011年11月	佐賀県児童厚生員向けの演劇的手法を活用
	~2015年11	した表現活動の研修を実施。子どもを相手に
	月	活用できるゲーム・エクササイズを指導。
6. 北九州市民カレッジ「コミュニケーション力UP	2011年11月	一般市民を対象にしたコミュニケーション
で、魅力発見」ワークショップ	~2013年11	能力を高めることにフォーカスを置いた演
	月	劇ワークショップをファシリテーション。
		(北九州市教育委員会生涯学習総合センタ
		一主催)
7. 佐賀大学教員免許狀更新講習講師(教育情報コ	2012 年 7 月	教員免許状更新講習の選択科目の一つとし
ミュニケーション学)	~ 2020年10	て開講している「教育情報コミュニケーショ
	月	ン学」において、身体表現のワークショップ
		を実施した。子ども園から高等学校に勤める
		30名程度の教員を対象に演劇的手法を活用
		したコミュニケーション能力育成の活動を
		する中で、教員自身にとっても役に立ち、彼
		らの今後の指導においても参考となる内容
		になっている。 (2日間x9回)
8. 青年会議所九州ブロック大会「みんなで創る未	2012年7月	レゴ®シリアスプレイ®を活用したエネルギ
来の街in唐津」レゴ®シリアスプレイ®ワークシ		ーをテーマにしたワークショップをファシ
ョップ 。	2010 5 2 3	リテーション。
9. 社団法人 陶都有田青年部 第2回円卓会議「有	2012年9月	レゴ®シリアスプレイ®を活用したまちづく
田の夢の未来を語り合う」ワークショップ		りをテーマにしたワークショップをファシ
10 伊加目女儿,只是一切如本本が細之間による	9010年0日	リテーション。
10. 佐賀県文化・スポーツ部まなび課主催による	2012年9月	佐賀県内の小学校7校を訪問し、演劇ワーク
文化体験・鑑賞教室 演劇ワークショップ	~11月	ショップをファシリテーション。
11.活水女子大学FD研修「演劇の手法によるコミ ュニケーション能力育成の実践	2012年11月	活水女子大学の学生を対象にしたワークシ
ユーケーンョン肥刀育成の夫践] 		ョップの実践をもとに考察を行い、演劇の手 法によるコミュニケーション能力育成につ
		,
		いて、活水女子大学の教員を対象にFD研修を

		実施した。
 12. 佐賀県農業大学校ニュージーランド研修 事	2014年12月	大心 した。 佐賀県農業大学校ニュージーランド研修の
12. 圧負	~ 2014 年 12 月 ~ 2015 年 2	ための事前英語研修を実施した。
	月 月	にめの争削失品如修を美施した。
│ │13. 株式会社佐賀情報ビジネスレゴ®シリアスプ	2015年6月	 企業を対象にレゴ®シリアスプレイ®を活用
	2015年6月	正未を対象にレコピンリテスノレイ®を佔用したコミュニケーションをテーマにしたワ
レイ®ワークショップ		
14 ノンパウンマ同士ュニン上学計用細木田佐	0015年0日	ークショップをファシリテーション。
14. インドネシア国立マラン大学訪問調査研究	2015年9月	調査研究団の一員としてインドネシア国立
「コミュニケーション教育の実践事例:レゴ®シ		マラン大学を訪問し、大学院生と学部生を対
リアスプレイ®ワークショップ、身体表現ワーク		象にレゴ®シリアスプレイ®ワークショッ
ショップ」	0015 50 0 5	プ、身体表現ワークショップを実施した。
15.株式会社 東芝 経営エントリーセミナー講師	2017年6月	東芝研修センターにて、異文化理解をテーマ
	~現在	にした社員研修ワークショップを指導(年2
16. 佐賀大学 文部科学省認定ICT活用教育共同利	2017年7月	「レゴ®シリアスプレイ®」:レゴ®・ブロッ
用拠点FD/SD研修	~ 2019 年 9	クをコミュニケーションの道具に使うユニ
	月	ークなアプローチで、個々人の価値観や想い
		を効果的に視覚化し、個々人の具体的な行動
		へ転化ができることを実際に体感するワー
		クショップを指導。(4コマ)
	2017年11月	佐賀清和高校の2年生の3クラスを対象にレ
17. 佐賀清和高等学校「レゴ®シリアスプレイ®」	~ 2018 年 1	ゴ®シリアスプレイ®の手法を活用したコミ
の手法を活用したコミュニケーションセミナー	月	ュニケーションセミナーを実施した。普段の
		生活で大切にしていることを表現すること
		で、価値観を見直す機会となった。
18. 佐賀市立城西中学校 演劇指導	2018年10月	文化祭に向けて佐賀の歴史について講義と
		演劇の指導をした。
19. 佐賀大学地域デザイン学部「美術維新:身体	2018年10月	佐賀大学地域デザイン学部の学生が企画。佐
表現ワークショップ」		賀県からの助成を受け、一般・学生を対象に
		実施した身体表現ワークショップを指導し、
		作品を構成・演出を担当した。作品はビデオ
		撮影をし、上映会とトークショーを実施し
		た。
20. 佐賀市立富士中学校 特別非常勤講師	2018年10月	毎年開催される文化祭における演劇指導(年
	~現在	12コマ)
21. 佐賀県立生涯学習センターアバンセ「県民講	2019 年 8 月	令和元年度「アバンセ」佐賀県立生涯学習セ
師基本とスキルアップ講座」	~10月	ンターにおける県民講師養成を目的とした
		「県民講師基本とスキルアップ講座」開催さ
		れ、メイン講師を担当。(6コマ)
22. 金城学院中学・高等学校FD研修会「レゴ®シ	2020 年 8 月	教員を対象としたFD研修を実施した。この手
リアスプレイ®」の手法を活用したコミュニケー	~9月	法における自己開示と対話力アップの可能
ションセミナー		性を実感する機会となった。
23. 神埼市立脊振中学校 文化庁芸術家派遣事業	2022 年 9 月	文化庁芸術家派遣事業として採択され、文化
	~10月	祭に向けて演劇の指導をした。
24. (公財)佐賀県長寿社会振興財団ゆめさが大	2022 年 9 月	「世界観が変わるかも知れないアラスカの
学講師	~現在	話」「佐賀の歴史と誇りを後世に伝える~大
		隈重信公~」と題する講義を実施(年8回)。
25. 佐賀県放課後子ども総合プラン研修会講師	2023 年 2 月	放課後児童クラブの職員を対象に「演劇の手
	~現在	法に学ぶ~コミュニケーションの楽しさに
		ついて~」と題するワークショップを指導。

		(年2回)
26.キャノン株式会社Canon Global Management	2023 年 8 月	異文化理解・リーダーシップをテーマにした
_	1	
Institute グローバルスタッフ研修講師	~現在	グローバル採用の社員研修ワークショップ
		を指導(年1回)
5 その他(講演等)		
1. 佐賀県中高生海外留学・交流ガイダンス 高校	2013年3月	佐賀県教育政策課グローバル人材育成担当
留学体験者パネルディスカッション		が主催する留学ガイダンスの高校留学体験
		者パネルディスカッションに登壇。
2. 佐賀大学文化教育学部附属中学校3年学年活動	2013年7月	PTA主催の附属中学校の学年活動の一環とし
講演		て3年生を対象にグローバル化についての講
117 17		演会を実施。
9. 比如眼粉本水炼钾 发克,这点上壮本出担义之	0010年10日	D. C.
3. 佐賀県教育政策課グローバル人材育成担当主	2013年12月	佐賀県教育政策課グローバル人材育成担当
催の講師派遣 佐賀県立唐津東中学校 講演		主催の講師派遣の一環として、中学校1年生
		を対象にグローバル化についての講演会を
		実施。
4. 佐賀県立生涯学習センターアバンセ県民カレ	2020年11月	さがのアート、エンターテインメントの現在
ッジの集い「アートとエンターテインメントの新		とこれからを語り合うトークライブに登壇。
しい可能性」トークライブ		コーディネーター:富吉 賢太郎(佐賀清和
		学園理事長)登壇者:青柳 達也(演劇家)、
		重松 恵梨子(シアターシエマ支配人)、冨
		永 ボンド (現代芸術家)、北原 香菜子 (薩
		摩琵琶演奏家)
 5. 東明館学園高等学校「教育講演会対談」	2021年3月	卒業生による座談会形式の後援会教育講演
3. 采奶蹈子圈向守子仪「教育碑俱云对欧」	2021年3月	
		会において登壇。
		コーディネーター:福島 正 (東明館教頭)
		登壇者:青柳 達也、仁田 純一(経済産業省
		九州経済産業局産業部産業課 課長補佐)、
		末崎 雅美(西南女学院短期大学部保育科
		学科長)、松尾 尚子(JAXA第一宇宙技術部
		門 衛星利用運用センター主任研究開発員)
職務上の	実績に関す	る事項
事項	年月日	概要
1 資格,免許		
┃ 1. レゴ®シリアスプレイ®公認ファシリテーター	2011年1月	デンマーク・コペンハーゲンで開催されたレ
	11日	ゴ®シリアスプレイ®の研修トレーニングを
		受け、公認ファシリテーターの資格を取得。
2 特許等		ZZZZZZZZZZZZZZZZZZZZZZZZZZZZZZZZZZZZZZ
2 村町寺		
1410180		
3 実務の経験を有する者についての特記事項		
1. セントレア中部国際空港 英語と仕事で世界	2010年7月	名古屋大学の留学生を活用し、空港における
学習をする「グローバルワーキッズ」プログラム	~8月	仕事体験をしながら英語学習をするプログ
		ラム「グローバルワーキッズ」の企画・運営
		を担当。(株式会社LbE JapanとJTBの共催)
 2. 金城学院中学校・高等学校アメリカ語学研修プ	2010年7月	夏休みにハワイで開催される10日間のアメ
ログラム	~2020年8	リカ語学研修プログラムのディレクターを
. , ,	月 月	務める。ハワイ大学の学生スタッフのリクル
	71	例のる。ハライ 人子の子生ヘクップのリックル ート、プログラムの活動内容の手配、カリキ
		ュラム作成。(株式会社LbE JapanとJTBの共
	00155	催)
3. 西南学院大学短期語学研修	2017年10月	春期・夏期の西南学院大学短期語学研修を西

			~2018年8	南学院	大学国際センターと連携をして企
			月	画・運	営、現地校との連絡、事前オリエンテ
				ーショ	ン実施。(株式会社LbE JapanとJTBの
				共催)	
4 その他					
特になし					
		研究業績	等に関する	る事項	
著書,学術論文等の名称	単著・共	発行又は	発行所, 発表報	維等又は	概要
	著の別	発表の年月	発表学会等の	の名称	
(著書)					
1.「就業力を育むデジタル	共著	2016 年 3	五絃舎、4.3	1 節ト	佐賀大学デジタル表現技術者養成プ
表現技術者養成プログラ		月	ピック	ス IV	ログラムでは、「演劇的手法」により
ム一創造的表現力を重視			p.84-89		演じることを学び、言葉と身体の両
したアクティブ・ラーニン					方をコミュニケーションのツールと
グの実践」					して表現力を養うトレーニングを行
					っている。本稿では「身体表現入門」
					の実践事例をもとに我が国における
					今後の「アクティブ・ラーニング」
					の効果的な指導について考察してい
					る。
					著者:近藤 弘樹、穗屋下 茂、青柳 達
					<u>也</u> 、 角 和博、中村 隆敏、古賀 崇
					朗、梅崎 卓哉、河道 威、永溪 晃二、
					高崎 光浩、藤井 俊子、米満 潔、西
					村 雄一郎、久家 淳子、田口 知子、
					松前 あかね
(学術論文)				1	
1. 「情報モラル教育にお	共著	2012 年 3			佐賀県内の小中学生を対象にした情
ける演劇的手法の導入」		月	研 究 第 2	9 号	報モラルの啓発劇を作成するにあた
			p.349-354		り、演劇的手法を導入した活動実践
					事例の報告している。
					著者:青柳 達也、陣内 誠、横尾 英
					樹、浴本信子、中島紀昭、野崎慎
					吾、今村 一希、角 和博
					共著者とディスカッションをし、青柳が合立な効気
0 「小学林/テキバナブ 冷劇」		9019 Æ: 1	<i>比如上当十</i>	ル数女	柳が全文を執筆。
2. 「小学校における演劇	共著	2013 年 1			佐賀県内で実施した小学生を対象に
ワークショップの実践」		月	学部附属教総合センタ		した演劇ワークショップの活動内容
			総合センタ 30 巻号 p.1		や効果をアンケートなどをもとに考し
			5U 合っ p.1	05.119	察している。子ども達に求められる 表現力、コミュニケーション能力は
					表現力、コミューケーション能力は 学校での様々な体験において自然に
					子校での様々な体験において自然に
					対果的は手法としての演劇ワークシープ 対果的は手法としての演劇ワークシープ
					対末的は子伝としての演劇リーケン ョップの存在意義を示している。
					著者:青柳 達也、辻 恵子、中島 頌
					一部、後藤峰彦、角和博
					一郎、俊藤 峰彦、月 和時 共著者とディスカッションをし、青
					共者有とアイベルッションをし、同 柳が全文を執筆。
					エスでが手。

3.「演劇の手法によるコミ	共著	2013 年 5	目本コミュニケー	コミュニケーション学が半世紀以上
ュニケーション能力育成	, т. н. Поставительной поставительной поставительном поставительн	月	ション学会九州支	まえから確立しているアメリカから
の実践研究-大学生を対象		71	部	得られる知見は多く、筆者のアメリ
にしたコミュニケーショ			九州コミュニケー	力での経験・活動を踏まえ、演劇的
ン能力育成の事例を中心			ション研究第 11 号	手法を取り入れたコミュニケーショ
として-」(査読有)			p. 58-64	ン能力育成講座のカリキュラムの検
			p. 00 01	討とその援用が、日本の高等教育段
				階に在籍する学生のコミュニケーシ
				ョン能力の育成に寄与できるのでは
				ないかという可能性について論じて
				いる。
				 著者: 青柳 達也 、小野 博、穂屋下
				茂、工藤 俊郎
				共著者とディスカッションをし、青
				柳が全文を執筆。工藤はアンケート
				統計データを提供。
4 「淀劇的手法にトス十学	単著	2014年 2	グローバル人材育	マサチューセッツ州セーラム州立大
4.「演劇的手法による大学生のコミュニケーション	半有	2014 年 3 _月	成教育学会第1巻第	学演劇・スピーチコミュニケーショ
能力育成の実践」(寄稿)		Л	1 号 (創刊号)	ン学科にて筆者が以前指導していた
形//月成り大成」(可恫/			p. 7–14	「身体表現(Movement)」「演技
			p. 1 14	(Acting)」から得られた知見に基づ
				(Acting)」がら待られた和兄に基づしき、日本の高等教育に適応するため
				の手法を考える事例として国内の佐
				の子伝を考える事例として国内の佐
				7,7,7,7
				ログラム」教養教育主題科目として
				開講している「身体表現入門」、また
				福岡大学 GAP プログラムにてのコミ
				ュニケーション能力育成についての
				取り組みを考察している。著者: <u>青</u> 柳 達也
5.「アメリカにおける大学	単著	2014 年 7	 福岡大学大学院論	アメリカではコミュニケーション能
生のコミュニケーション	平有	月	集第 46 巻第 1 号	力育成に係る実践と研究はおよそ半
能力育成に関する一考察」		Л	東第 40 谷第 1 万 p. 17-31	世紀以上前から続いてきた。本研究
配刀自风に関する 考索」			p. 17 31	はアメリカにおけるコミュニケーシ
				ョン教育の必要が問われる背景を分
				析し、特に初年次における「コミュ
				コース Basic
				こうーション基礎コース basic Communication Course)」のアメリカ
				communication course)」のテクカーの研究動向や事例分析を行うことを
				通して、日本におけるコミュニケー
				世して、日本にわりるコミューケー ション教育への示唆を得ることを目
				ション教育への小唆を侍ることを日
6.「学士課程におけるコミ	単著	2015 年 3	リメディアル教育	的としている。者有: 柳 建也 とりわけ就職時におけるコミュニケ
0.「子工課性におりるコミコニケーション教育の必	半有	月 月	リスティテル教育 研究第 10 巻第 1 号	こりわけ
要性」(寄稿)		Д		ーション能力については関心が高い と言える状況の中で、高等教育にお
女は」(可作)			p. 44-45	と言える状況の中で、
				成の取組はまだ少ない現状があり、
				社会のニーズに対応できていないと
				言わざるを得ない。日本におけるコ
				ミュニケーション教育、特に学士過

				程においての必要性について意見を
				述べ、今後の取組に示唆している。
	<u>ж</u>	0015 7 11		著者:青柳 達也
7. 「大学におけるコミュニ	単著	2015年11	福岡大学大学院論	我が国におけるコミュニケーション
ケーション能力育成に関		月	集 47 巻第 2 号	教育の多様な個別的取組の系統的整
する事例考察:特徴的取			p. 33-49	理を試み、大学におけるコミュニケ
組にみられる効果性と限				ーション能力育成の特色ある事例を
界性」				複数取り上げて検証し、その効果性
				と限界性を分析し、今後のコミュニ
				ケーション能力育成の発展へ寄与す
				ることを目的としている。著者: <u>青</u>
				柳 達也
8. 「アクティブ・ラーニン	共著	2017 年 3	佐賀大学教育学部	アクティブラーニングとしての効果
グにおける演劇的手法の		月	附属教育実践総合	的な事例である演劇的手法の役割と
意義と役割」			センター編第 34 巻	意義を示している。アクティブラー
			号 p.77-89	ニングの根幹となる部分は人と接し
				てコミュニケーションをとり、お互
				いに伝え合い、学び合うことである。
				そのような状況において、学習者に
				必要な素地作りの場となるのが演劇
				的手法である。演劇的手法の中でも
				どのような種類の活動や教育的効果
				があるかを検証している。
				著者: 青柳 達也 、角 和博
				共著者とディスカッションをし、青
				柳が全文を執筆。
9.「教師と児童生徒の教室	共著	2017年11	佐賀大学教育学部	佐賀大学にて実施している教員免許
コミュニケーションを向		月	附属教育実践総合	状更新講習の中の「身体表現ワーク
上させるための教員免許			センター編第 35 巻	ショップにおいて、教員自身のコミ
更新講習の実践」			号 p. 129-133	ュニケーション能力育成と生徒のコ
				ミュニケーション能力育成の活動と
				して、演劇的手法を活用した取り組
				みが、どのような効果と学びを与え
				ているかを、参加者の実施後のレポ
				ートをもとにまとめている。
				著者: 青柳 達也 、角 和博
				 共著者とディスカッションをし、青
				柳が全文を執筆。
10. 「大学教育におけるレ	共著	2019 年 3	佐賀大学教育学部	様々な大学において実施したレゴ
ゴ®・シリアスプレイ		月	附属教育実践総合	®・シリアスプレイ®(LSP)の実践の取
®(LSP)の実践研究			センター編第 37 巻	 り組みが、どのような効果と学びを
			号 p. 121-126	与えているかを、参加者の実施後の
			1	レポートをもとにまとめている。
				著者: 青柳 達也 、角 和博
				共著者とディスカッションをし、青
				柳が全文を執筆。
	共著	2019 年 3		国内の大学において実践されている
るグローバル人材育成の	八 但	月 月	附属教育実践総合	グローバル人材育成の特徴事例をも
取り組みの一考察」		71	では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	とに、学生にどのような変化を生み
松ソ畑のツ 与宗]				
			号 p. 113-119	出しているかを考察している。

				菜 耂,麦柳 送
				著者:青柳 達也、角 和博
				共著者とディスカッションをし、青
	11 +++		·	柳が全文を執筆。
12. 「異文化対応力測定尺	共著		グローバル人材育	グローバル人材育成教育学会の異文
度作成の試み」(査読有)		月	成教育研究第 7 巻	化対応力育成研究専門部会として、
			第 1 号 p. 30-35	2018年より実施してきた異文化対
				応力調査のデータを分析した結果を
				報告した。
				著者:工藤俊朗、 青柳 達也
				共著者とディスカッションをし、工
				藤が 80%を執筆、青柳が 20%を執筆。
13. 「県民講師養成講座に	共著	2020 年 3	佐賀大学教育実践	佐賀県立生涯学習センターで開催さ
おける自己成長と変化に		月	研 究 Vol.38	れた県民講師養成講座でのアンケー
ついての一考察」			p. 141-146	トをもとに、参加者の成長と変化に
				ついて考察した。
				著者: 青柳 達也 、角 和博
				共著者とディスカッションをし、青
				柳が全文を執筆。
14. 「短期大学における留	単著	2021 年 3	佐賀女子短期大学	佐賀女子短期大学で担当した科目
学生人材を活用したグロ		月	研究紀要第 55 集	「グローバルコミュニケーション」
ーバル人材育成の取り組			р. 125-133	において、留学生人材を活用したワ
み」				ークショップ形式の実施をアンケー
				トをもとに考察した。著者: 青柳 達
				也
15.「テレビ会議システム	共著	2021 年 3	佐賀大学教育実践	テレビ会議システム zoom を活用し
を用いた演劇的手法によ		月	研 究 Vol.39	た演劇的手法によるワークショップ
るコミュニケーション能			p. 171-177	の実践を、参加者のアンケートをも
力育成の一考察」				とに効果を分析した。
				著者: 青柳 達也 、角 和博
				共著者とディスカッションをし、青
				柳が全文を執筆。
16.「短期大学における留	単著	2022 年 3	佐賀女子短期大学	佐賀女子短期大学にて継続して担当
学生人材を活用したグロ		月	研究紀要第 56 集	している科目「グローバルコミュニ
ーバル人材育成の取り組			p. 97-103	ケーション」において、留学生人材
み (2)」				を活用したワークショップ形式の実
				践についての現状と課題をアンケー
				トをもとに考察した。著者: 青柳 達
				也
17. 「演劇的手法によるオ	共著	2022 年 3	佐賀大学芸術地域	コミュニケーション能力育成を目的
ンライン・ワークショップ		月	デザイン学部研究	とした演劇的手法によるオンライ
実践の現状と課題」			論 文 集 第 5 号	ン・ワークショップにおける実践の
			p. 91-100	現状と課題を考察した。著者: 青柳
				 共著者とディスカッションをし、青
				柳が全文を執筆。
18. 「短期大学における留	単著	2023 年 3	佐賀女子短期大学	佐賀女子短期大学で担当した科目
学生人材を活用したグロ		月	研究紀要第 57 集	「グローバルコミュニケーション」
ーバル人材育成の取り組			Vol. 2 p. 113-120	の考察の第三弾として、留学生人材
み(3)」			<u>.</u>	を活用したワークショップ形式の実
, , , - , 3				施において、英語で学ぶことの可能
	<u> </u>	<u> </u>		²

				田州も四田州についてついた。これ
				異性と限界性についてアンケートを
				もとに考察した。著者: 青柳 達也
19. 「タイ・ランシット大	共著	2024 年 3	 佐賀女子短期大学	2023 年 12 月にタイ・ランシット大
学との相互交流活動につ	7, 1	月	研究紀要第 58 集	学、認定NPO法人「地球市民の会」
いて」		,	Vol. 2 p. 99-103	との3者協定を結んだ。5月と10
			•	月にそれぞれ 15 名の日本語を学ん
				でいる学生が本学にて日本語・文化
				研修を実施した。8月には、本学の
				学生6名がランシット大学にて英語
				とタイ文化研修を実施した。実践か
				ら見えてきた可能性と課題を考察し
				た。著者: <u>青柳 達也</u>
20. 「多言語演劇の手法を	共著	2025 年 3	グローバル人材育	多言語(英語・韓国語・日本語・ミ
活用した多文化理解と言		月	成教育研究第 12 巻	ャンマー語)演劇の手法を活用した
語学習カリキュラムの実			第2号 p.32-41	授業実践を通じ、多文化理解と多言
践研究」(査読有)				語学習のカリキュラムをデザイン
				し、その教育的効果を検証した。著
				者:青柳達也、張允麐、金武雅美、
				丁 仁京
				共著者とディスカションと執筆分担
(72 11)				をし、青柳が 75%を執筆した。
(その他)	I	<u> </u>		
(翻訳)	11. 11.	0004 5 0	开加上兴井华山 14	
1. Thoughts and	共著	2024 年 3		日本のアニメーション監督、人形ア
Expressions of Tadahito		月	デザイン学部研究	ニメーション作家である持永只仁の
Mochinaga in His Handwritten Notebook			論 文 集 第 6 号 p. 57-72	「アニメーションの仕事」と題する 直筆のノートに書かれている内容を
"Animator's Jobs" (II)			p. 01 12	英語で作成した。著者:角 和博、青
Ammator 8 9008 (II)				大語で作成した。看有・声 和 時、 <u>月</u> <u>柳 達也</u> 、中村 隆敏
				<u>物 産</u> 塩、下れ 産戦 共著者とディスカッションをし、角
				が日本文を執筆し、青柳が英文の翻
				訳をした。
(学会発表)				佐賀県内の小中学生を対象にした、
1. "Drama Approach to	上 共著	2012 年 12	The International	演劇的手法を活用した情報モラル教
Teaching Internet Ethics	7, 1	月	Conference on	育についての実践事例を、国際会議
for Children in Japan"			Convergence	にて英語で発表をした。著者:青柳
			Content (ICCC)	達也、陣内 誠、横尾 英樹、浴本 信
			2012 Saga	子、中島 紀昭、野崎 慎吾、今村 一
			University	希、角 和博、中村 隆敏
			,	
2. 『アメリカにおけるコ	単著	2013 年 3	日本コミュニケー	アメリカの大学生及び卒業生が獲得
ミュニケーション教育-必		月	ション学会第 43 回	することが期待される「コミュニケ
修科目としての「コミュニ			年次大会発表	ーション能力」とは何かを明らかに
ケーション基礎コース」の				し、我が国の高等教育段階にある学
検討-』				生を対象として展開されるコミュニ
				ケーション教育の比較検討の材料と
				して位置づけ、そこから得た知見を
				紹介した。

3. 「アメリカの大学生と 卒業生に求められるコミ ュニケーション能力-カリ キュラム構築のためのス キルの定義の分析-」	単著	2013 年 8月	日本リメディアル 教育学会第9回全国 大会発表	90 個以上の出版された文献の中から共通する「コミュニケーション教育」の重要性を見いだした Morreale らの研究「何故コミュニケーション教育は重要か(Why Communication Education is Important)」を題材に、コミュニケーション教育の重要性を示唆した。
4. 「アメリカの高等教育におけるコミュニケーション教育の重要性-コミュニケーション教育が必要とされる理由の分析-」	単著	2013 年 9	日本コミュニケー ション学会九州支 部第 20 回記念大会 発表	筆者によるコミュニケーション教育のアメリカの実践を基に、日本の高等教育に適応するための手法を考える事例として、国内の佐賀大学「デジタル表現技術者養成プログラム」教養教育主題科目として開講している「身体表現入門」、また福岡大学GAP (Global Active Program)プログラムにての英語によるコミュニケーション能力育成についての取組を紹介した。
5.「演劇的手法による大学生のコミュニケーション能力育成の実践-日本とアメリカにおける事例の紹介-」	単著	2013 年 10 月	グローバル人材育 成教育学会第1回全 国大会発表	大学初年次におけるコミュニケーション教育の特色ある事例を複数取り上げて検証することを通して、多様な個別的取組の系統的整理を試み、今後大学の初年次教育におけるコミュニケーション教育にいかなる可能性を見出し得るのかについて検討した。
6.「日本の大学におけるコミュニケーション教育に関する一考察-初年次教育を中心に-」	単著	2014 年 6 月		教員の資質としては必要とされているコミュニケーション能力の育成が、当たり前に習得していると考えられていたり、現場の実践の中で自然に育まれると判断されている傾向がある中で、演劇的手法によるコミュニケーション能力育成の効果を検証した。
7.「コミュニケーションを育む演劇的手法〜教員免許状講習より〜」	単著	2015 年 3	第2回「教師教育と 演劇的手法」研究会 発表	教員の資質としては必要とされているコミュニケーション能力の育成が、当たり前に習得していると考えられていたり、現場の実践の中で自然に育まれると判断されている傾向がある中で、演劇的手法によるコミュニケーション能力育成の効果を検証した。

8.「アクティブ・ラーニン	単著	2015 年 3	日本リメディアル	学校教育において重要性を増してき
o. 「ケクティン・ラーニン グにおける演劇的手法の	半 有	月 月	教育学会第9回九州	
		月		ているアクティブ・ラーニングの全
意義と役割」			支部大会発表	体像を把握し、分類し、構造化する
				ことを試みる。特に構造化にあたっ
				ては、アクティブ・ラーニングの中
				でも演劇的手法に着目して有効性を
				示した。
9. 「アクティブ・ラーニン	単著	2017 年 3	第4回「教師教育と	アクティブ・ラーニングにおいて最
グにおける演劇的手法の		月	演劇的手法」研究会	も重要である主体的に学ぶという観
可能性」			発表	点を演劇的手法において、学習者が
				どのように実践と応用を通して学び
				を自分のものにしているかを検証し
				た。
10. 「共同学習の効果を高	共著	2017 年 9		協同学習の効果を高めるために、演
める演劇的手法の導入」		月	10 回大会ワークシ	劇的手法を導入することが効果的で
			ョップ	あることを検証するワークショップ
				を実施した。著者:青柳 達也、角 和
				博、安永 悟
11. 「多読アシストシステ	共著	2019 年 8	グローバル人材育	英語教材の開発研究において、これ
ムの教材作成方法」		月	成教育学会第6回	までに完成させた教材の試作の内容
			九州支部大会	について報告をした。著者:佐々木
			///> -///	有紀、青柳 達也、園田 ニコル、小
				野博
	共著	2021 年 2	グローバル人材育	三年 掛けの 間 叉 川 佐 によい マート トナ
12. 九州支部研究会	共有	·		語教材の開発研究において、これま
Reading assist 研究会		月	成教育学会第8回全	でに完成させた教材の試作の内容と
「リーディング・アシス			国大会・第 1 回国	実践について報告した。著者: 青柳
ト・システム教材の開発と			際遠隔会議	達也 、佐々木 有紀、園田 ニコル 、
実践検証」				小野博
13.「国内外におけるオン	共著	2021 年 12	グローバル人材育	キャリア教育やリカレント教育を含
ラインを活用した生涯学		月	成教育学会第7回	めた生涯学習において、国内外にお
習による人材育成の一考			九州支部大会	けるオンラインを活用した人材育成
察」				の事例を検証した。著者: 青柳 達也 、
				角 和博
14.「短期大学における留	単著	2022 年 0	グローバル人材育	
	甲省	2023 年 2		留学生と日本人学生の交流に関する
学生と日本人学生の相互		月	成教育学会中部・関	課題や必要な要素を見出し、効果的
交流に関する一考察」			西 合同支部大会	に交流を促す活動、手法、イベント
			(第6回中部支部大	等を検証した。
			会/第7回関西支部	
15.「多言語演劇の手法に	共著	2024 年 2	グローバル人材育	多言語(英語・韓国語・日本語・ミ
よる多文化理解を軸とし		月	成教育学会設立 10	ャンマー語)演劇の手法を活用した
た言語学習カリキュラム			周年記念第 11 回	授業実践を通じて、多文化理解を軸
開発研究」			全国大会	とした多言語学習のカリキュラムに
-				ついて、事前と事後アンケート、リ
				アクションペーパーから、学生に及
				ぼす効果検証の観点から分析した。
				著者:青柳 達也、張 允馨、金武 雅
				美、丁仁京
				大、1 一小

16. 「大学英語教育における生成 AI を活用したアダプティブ・ラーニングに関する一考察」 17. 「大学英語教育におけ	単著	2024年10月	グローバル人材育成教育学会第8回 関東支部大会 グローバル人材育	英語教育における生成 AI の活用方法に焦点を当て、とりわけアダプティブ・ラーニングの効果的な手法としての有用性を検証した。 生成 AI を活用した英語教育の現状を整理し、それが学習者のモチベー
る生成AI を活用したモチベーションの上がる英語			成教育学会中部・関 西 合同支部大会 (第8回 中部支部	ション向上にどのような影響を与えるのかを検討した。
(講演・シンポジウム等) 1.「国際教育プログラムと 成果測定・評価を考える	共著	2018 年 2月	グローバル人材育 成教育学会第4回 関西支部大会シン ポジウム登壇	高等学校における国際教育プログラムに特化し、現状データや現場の先生のインタビュー調査をもとに、プログラムの成果測定・評価の妥当性を検証した。コーディネーター:小野博、登壇者:古村由美子、 青柳達也 、横川綾子、池田佳子
2.「異文化対応力の測定と海外研修プログラムでの利用」	共著	2018 年 9	グローバル人材育 成教育学会第5回 九州支部大会シン ポジウム登壇	異文化対応力測定に向けたテストの 試作の報告をした。 コーディネーター:小野博、登壇者: 青柳 達也、工藤 俊郎、佐々木 有紀
3.「異文化対応力の測定と海外研修プログラムの評価・参加学生の変化」	共著	月月	グローバル人材育 成教育学会第6回 全国大会~5周年 記念~シンポジウ ム登壇	異文化対応力測定に向けたテストの 試作と集められた調査データもと に、分析をした内容を報告した。 コーディネーター:小野 博、登壇 者:古村 由美子、 <u>青柳 達也</u> 、横川 綾 子、工藤 俊郎、佐々木 有紀